PETER DAVID BETER・音声書簡 第58号

1980年9月30日

テーマ1 アメリカの金とイラク・イラン戦争

1 1980年9月 - イラクとイランの間で戦争が勃発。



2 両国は飛行場と石油施設を攻撃した。



3 ベター首相は、イラク侵攻に反対し、武器の配達を中止したと述べた。



4 元シャー時代のイラン人職員がイラクを援助していると主張する。



5 ベターはイランに対する新たな支配を求める民間石油利害を非難した。



6 さらに、彼はサダム・フセインに80億ドルの金を支払ったと訴えた。



7 彼の中心テーマはペルシャ湾における金、石油、戦争を結びつけた。



8 ベターは軍事配備が危機を広げる可能性があると警告した。



出典・Peter David Beter — 音声書簡 第58号・www.peterdavidbeter.com

ベーターの語りをもとにした漫画です。主張を史実と認定するものではありません。吹き出しは脚色した言い換えです。

PETER DAVID BETER・音声書簡 第58号

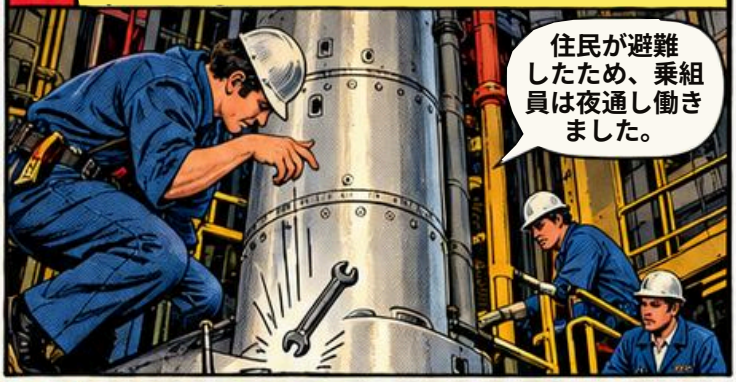
1980年9月30日

テーマ2 ロシアがタイタンIIミサイルを攻撃

1 1980年9月18日、アーカンソー州ダマスカス近郊でタイタン2号が運用された。



2 受け入れたアカウントは、ミサイルを穿刺するドロップツールから始まります。



3 数時間後、サイロは壊滅的な力によって爆発した。



4 弾はミサイルを破壊し、弾頭はサイロから外された。



5 ベターは、受け入れられた説明を不完全と断った。



6 彼の説明では、球面の宇宙圏がサイロに粒子ビームを発射した。



7 歴史的事故とBeterの仮説上の原因は同じではありません。



8 イベントは公式記録と現代の報告を通じて研究することができます。 porary



出典・Peter David Beter — 音声書簡 第58号・www.peterdavidbeter.com

ベーターの語りをもとにした漫画です。主張を史実と認定するものではありません。吹き出しは脚色した言い換えです。

PETER DAVID BETER・音声書簡 第58号

1980年9月30日

テーマ3 ステップ3はできることです

1 リスナーは、プロクミア上院議員の返事のコピーを送った。



2 Beter氏は、標準化されたリプライは各ライターを孤立させる可能性があると主張した。



3 ツアーやレコード監査が物理的な在庫の要求に応えているかどうかに異議を唱えました。



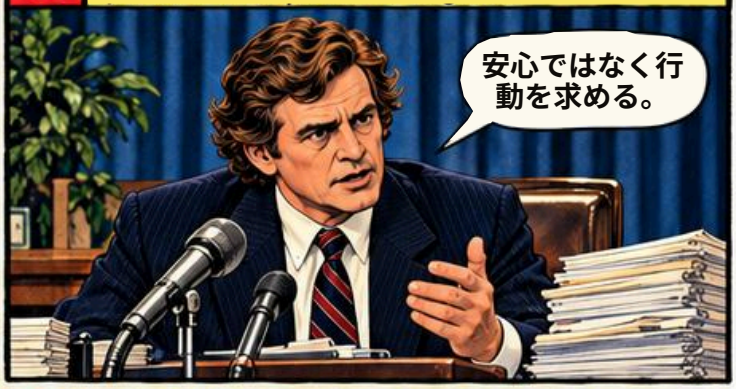
4 彼は、ニューヨークアッセイオフィスでの会計に関する以前の懸念を思い出しました。



5 後に、財務省、司法省、GAOは、この問題を検討するように要求されると述べた。



6 彼の最初の推薦は、公的な調査のための平和的な圧力を継続した。



7 2つ目の推奨事項は、地元新聞で金の埋蔵量に関する質問を投げかけることであった。



8 3つ目のステップは、持続性、より広い議論、平和的な市民行動を強調した。



出典・Peter David Beter — 音声書簡 第58号・www.peterdavidbeter.com

ベーターの語りをもとにした漫画です。主張を史実と認定するものではありません。吹き出しは脚色した言い換えです。